

一般社団法人日本コンクリート診断士会第1期幹事会記録

第1回：平成22年8月12日 17:00 ～ 19:15

討議内容

1. 設立総会の確認：①設立総会の決定書は議事録になるので、各理事と監事にメールする。
2. 幹事会組織について：TCD役員はJCD幹事となる。参加できる人を募集する。
各幹事の役割は会員管理;毎田、会計；木村+小林、企画；田澤、広報；常世田、技術；峰松
3. 定款の登記：8月17日に登記予定。
4. 年間活動詳細計画：企画、広報、技術部会で原案作成し、まとめることとする。
5. 会員募集継続：会員担当理事とも調整し、会員募集を継続することを確認した。
6. 第1回理事会：10月頃に開催することとした。
7. ホームページ立ち上げについて：峰松幹事、常世田幹事担当とし、依頼予定先を検討する。
8. コンクリート工学誌にJCD設立に関する頁掲載：JCIに企画提案書提出。締め切り8月。
阪田土木学会会長、柘田JCI会長、林JCD会長に執筆依頼し、峰松幹事が取りまとめする。
9. 診断士受験対策講座企画：TCDと共催とし計画する。
10. JCIへ当法人設立の報告：JCI会長にはJCD林会長名で8月11日に報告済。

第2回：平成22年9月10日 16:00 ～ 19:00

1. 診断士受験対策講座企画：小林幹事が企画書作成、テキストは木村幹事が主に作成、開催は平成23年1月、2月、3月の土曜日3日とし、参加費は27,000円を基本とする。
2. 現場見学会：新潟県の塩害対策橋梁等を新潟診断士会、TCDと共催で11月1日、2日で計画
3. 会員証発行：実施について討議する。
4. 幹事会増強：各地区からの参加を呼び掛けることとする。
5. ホームページ立ち上げについて：作成を依頼しているアイエスアイと調整する。
6. サステナビリティ委員会参加について：木村幹事が委員として参加することとした。
7. その他：会計処理ソフトを購入することに決定。

第3回：平成22年11月2日 19:20 ～ 20:15

1. ホームページ作成について：進捗の中間報告。
2. 会員証について：各地区からの名簿が揃っていないが、届いているところから作成する。
3. JCI投稿原稿について：進捗状況を確認した。
4. 診断士受験対策講座について：講師確認し、開催案内方法決定する。
5. 外部からの受託業務について：今回受託分についてJCD経費は20%とするが今後検討。
6. 理事会開催：できるだけ早く開催することとした。

第4回：平成22年11月15日 16:00 ～ 18:30

1. ホームページについて：作成中間報告と情報更新方法について。
2. JCI投稿原稿について：中間報告。
3. サステナビリティ委員会について：木村幹事から委員会参加について報告があった。
4. 理事会議題について：学会員承認、法人会員入会承認等とする。

第5回：平成22年12月1日 11:50 ～ 12:30

1. 理事会について：診断士受験対策講座、学会員承認、収支計画の見直し、法人会員増加対策次期活動計画・収支計画等について附議することとする。
2. 理事会報告事項について：法人会員リスト、各地区会員数、報道実績、受託業務報告等作成。

第6回：平成23年3月8日 16:00 ～ 18:30

1. 受験対策直前講座企画：7月初旬の土、日二日間で実施計画を作成する。内容は演習問題主体。
2. 現状の収支状況：木村幹事から報告あり。税務署に非営利団体として認めてもらうよう交渉する。
3. 診断士受験対策講座について：小林幹事より報告あり入金総額以内で収まることを確認した。
4. 理事会結果：受託業務についての基本方針を今後検討する。サステナビリティ委員会より6月に宣言文(案)が出る等。JCDと各地区診断士会との関係明確化について文章化する。
5. JCD懸案事項：来年度の活動計画作成について。会員証発行時期について明確化。法人会員の増加と退会防止対策について。ホームページの会員の頁充実について。官庁へのP.R.対策。総会対策について討議した。

(以上)